

令和5年度 都筑区医師会地域多職種連携協議会 市民向け講演会 アンケート集計結果

「笑う門にはいい介護～虐待が抱擁に変わる時～」

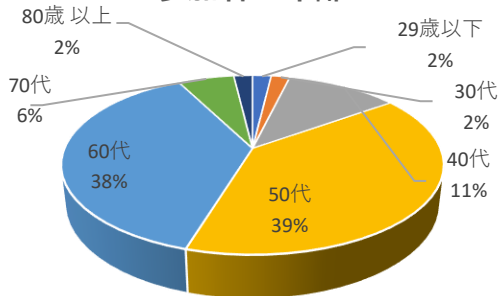
講師 中村 学氏（笑う門にはいい介護の会代表/介護人材育成コンサルタント/介護現場モチベーションアップ）

開催日時 令和6年2月18日（日）13：30～15：20

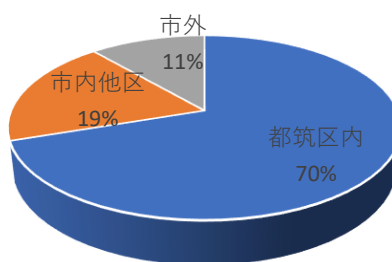
開催形式 Zoomによるオンライン開催

事前登録数 71名/参加者数 61名（他、スタッフ7名）/アンケート回答数 53名（回答率87%）

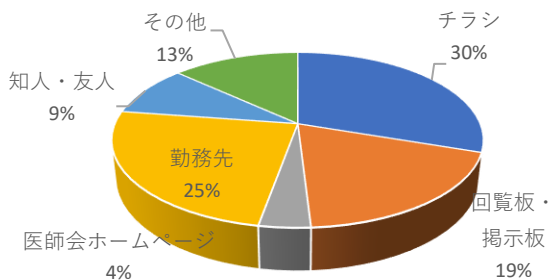
参加者の年齢



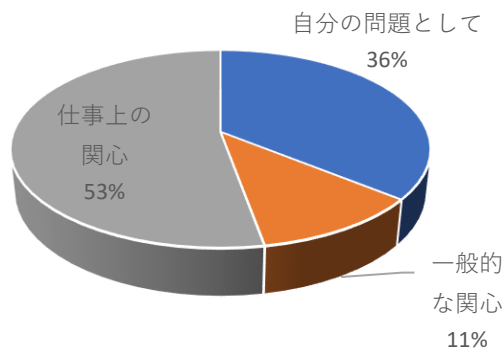
参加者の居住地



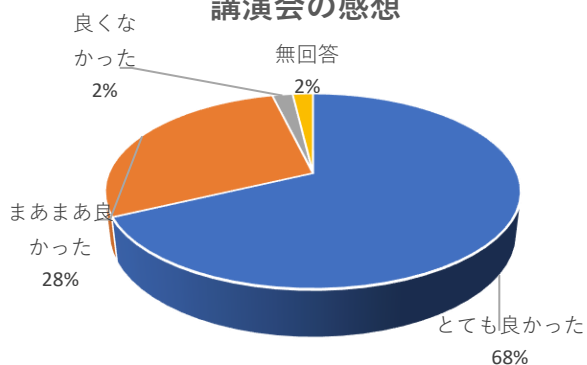
講演会の情報をどこで知ったか



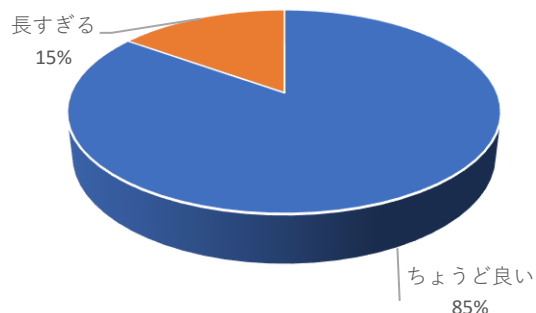
参加の動機



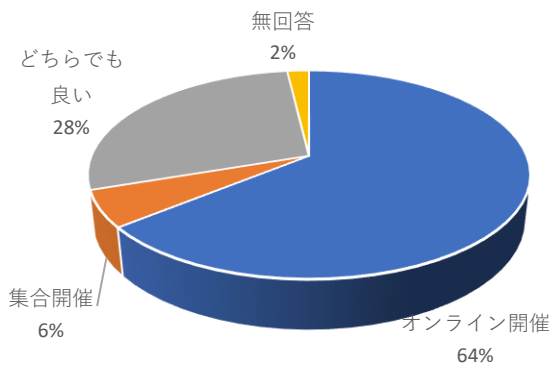
講演会の感想



講演会の長さ



開催形式の希望



▽講演会についての感想の理由

①とても良かった

- ・私には介護経験はありませんが知っておくべき事と思い拝聴しました。中村先生ご自身の心の変化を軽妙な語り口を通じて疑似体験できたような気がしました。私自身病気持ちでいつ介護される側になるかもしれないという危機感があるものの、家族が無関心なので若干将来が心配ではありますが…（笑）。相手を変えるのは困難でも自分の気の持ち様を変えて乗り越えることの大切さを痛感しました。本当にありがとうございました。
- ・人をありのままに受け入れる心はすべてに通じると思いました。
- ・介護は相手のある仕事であり、人間関では様々な思いも交錯するため。きれいごとではないと思えるから。
- ・感動しました
- ・講師の話で、介護の対応で心掛けるヒントや対応等を改めて学ぶことができた
- ・人を介護するということを改めて考えさせていただきました。ありがとうございました。
- ・実際の体験された方々のお話しでしたので、とても参考になりました。
- ・参考になりました。母に「産んでくれてありがとう」といえる自信はまだありませんが…母が家事も自分の身の回りのこともできなくなり、離れて住む私たちが週に一〜二度通うだけでは始末が追い付かなくなり、家事一切を母に頼っていた父も一緒にグループホームに入所しました。二か月が過ぎましたが毎日数十回「家に帰る」と父から電話が来ます。”頑固になるのは当然”という視点、私にも必要だと思いました。
- ・もうすぐ、介護をする時代が来ることが予想できてはいるものの、何をどうすればいいのかわからなかったため、第一歩として、とても参考になりました。
- ・二人の母が、80歳と85歳でまだ介護はしていないのですが、もう目の前に迫ってきている状況です。介護される側のことを思うと後悔のない介護ができたらと思っていましたが最後の看取りになって反応がない状態でも、こちらの気持ちは伝わっていると思って会話することの大切さなど、とても感動的なお話に涙なしには聞けなかったです。川柳では、理解できない行動も理解できてるように伝えてくれ、とても良かったです。
- ・終わった母の介護の反省と、今後の自分達夫婦の老々介護時の心構えができた気がする
- ・「相手を変えるのではなく、自分が変わる」この言葉は、これから経験するかも知れない介護への心構えの参考になりそうです。
- ・実体験が伝わったので
- ・家族としての気持ちと、介護の専門家としてのことと、どちらも聞けて、とても心に届きました。
- ・盛りだくさんの内容でありながら、飽きさせない、ビデオや川柳も交え、興味深く拝聴しました。
- ・介護関係の仕事をしており利用者様を笑顔にするため、また、在宅介護をしているご家族様の気持ちにより

添えたらという思いで拝聴していたのですが実の母親は入院しっぱなしで在宅介護は厳しい状態なのですが病院の方々に任せっきりのため、母親のことも考えさせられました。

- ・実体験に基づく事実を語っていただけたから
- ・自分が笑顔でないと誰も楽しくない当たり前ですが忘れがち大事だと痛感した
- ・自分自身としては、見送った親の介護について、そのときの心境を振り返ることができました。介護に携わる仕事をしている者としては、今、介護をされている方の応援になったのではないかと思います。
- ・具体的なお話をしてくださり、その時の気持ちなどが理解でき明日からの生かせると思います

②まあまあ良かった

- ・介護という問題に対して、いかに楽しく向き合うかが重要だと知ることができました。つらい状況でも本人だけでなく介護者や家族など、みんなが笑顔になれる心持ちが良い効果をもたらすことを理解できました。
- ・わかりやすかった
- ・変えようと思っても変えられない、ということがよく分かりました。
- ・実際の介護者がどのように接したら良いか、少し理解できるようになりました
- ・一般市民向けにはわかりやすく良かったと思います。専門職には少し物足りなさがあったように感じた。
- ・実際に介護の経験のある方のお話で、真実味がありました。
- ・中村さんの話術

③良くなかった

- ・とりとめのない話が長すぎて、重要ではない部分が多い。伝えたい要点を絞り込んで、聞き手が引き込まれるような話をして欲しかった。

④無回答

- ・わかりやすく聞きやすい内容でした。仕事ではできるが自分のこととなると…頭ではわかっているので努力はしていますが、同じように考えている方がいらっしゃることで少しホッとしています。

▽今後希望する講演会の内容

- ・アンガーマネジメント
- ・高齢者の生きがいづくりについて
- ・介護のいろは=ごく基本的なことを学べるテーマもあればありがたい
- ・認知症に掘り下げたテーマ
- ・認知症の親を持つ姉妹兄弟間の問題
- ・前向きになれる、新しい気づきを得られる講座
- ・孤立化対策
- ・また、中村学さんのお人柄に学ばせていただける講演会をお願いしたいです。
- ・認知症理解等
- ・栄養に関すること
- ・コロナ禍で、施設内にいる患者の苦労や寂しさなど、実際に聞き取り、対処法を知りたい。
- ・老人医療・介護（自宅と施設の違い等）介護保険と施設利用方法
- ・都筑区で活躍されている社会福祉士・精神保健福祉士さんのお話を聞きたいです。
- ・在宅介護における社会資源がわからず抱え込んでしまう方が多々いらっしゃると思うので身近な社会資源とその利用の仕方についてのお話が聞いてみたいです

- ・延命治療の選択肢、医療と介護と家族の連携、個別化医療の展望
- ・介護施設・介護方法の多様化について 介護の選択肢が増えることを望んでいます。今わかっている特別養護老人ホームや介護老人保健施設、ケアハウス以外の選択肢はないのかが知りたい。
- ・パーキンソン病についての講座を希望します
- ・もう少し対象やテーマを絞った内容を希望します。
- ・本の執筆もあり、先進的な医療や介護の取り組みをされている方の講演会を希望します。
- ・介護をしていくうえで医療・看護・介護・ケアマネージャー・薬剤師などの方々との関りかた(いつどのような時に関わっていったらいいのか)

▽ご意見・ご感想

- ・今日は大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・笑顔と涙をありがとうございます。誰もが生きてよかったと思える最期であってほしいと願っています。
- ・虐待している介護者の対応を日々悩んでいます、その介護者の背景や思いに寄り添いつつ、チームで支援していくことの必要性を改めて考えさせられました。また、介護時の笑顔や楽しい思いが、強い介護パワーにつながることを講話や動画から学びました。
- ・ありがとうございました、私も中村先生の下で働けたらいいなあと思います
- ・貴重なお話をありがとうございました。介護は親の最後の子育てという言葉が深く刺さりました。ご自身が誠心誠意取り組まれ、たどり着いたご心情と思い、その糧を分け与えるご姿勢に敬意を示します。私も今後、親の介護、第三者の方のお力もいただきながら笑顔で取り組んでいきたいし、今回のような講演を拝聴し事前に知識を蓄えておくことの大切さを再実感しました。お母さま、天国で笑いながら聴かれていたと思います！
- ・今回、会場に足を運ぶ形式でしたら、参加できませんでしたが、zoomでしたので、家のことをしながら参加させていただいて、とても良かったです。ありがとうございました。
- ・介護している人、これから介護する側の人に、とても勇気づけられるお話に介護をするときは楽しんでやりたいと思いました。お母様の最後のお姿に、「介護とは、親が命がけでする最後の子育て」との言葉が本当に感動しました。そのような言葉を発せられた中村学さんはホントに凄い方だなと尊敬するものでした。後半はずっと涙で涙なしでは聞けなかったです。素晴らしい講演をありがとうございました。
- ・腰が悪いのでwebは助かります
- ・福祉関係の仕事をしながら、認知症の親の介護もしております。仕事も多忙なため、仕事を休んで受診同行をするときなどとてもストレスと感じています。受診先の看護師さんがそれを察し、いつも声掛けをしてくださりありがたいです。周りに助けられている状況です。介護者はそういった周りの方の理解や、温かい声掛けに救われると思うので、世の中に広く広まるといいと思っています。ありがとうございました。
- ・スマホの音声を最大にしても、公演の音が聞こえにくく、残念だった。他の人は、どうだったのか？
- ・全国区の講師に母親の命日にご講演いただき感銘を受けました。
- ・これから自分が介護を受けるとしたらどんな介護を受けたいかを考えています。介GOツアーのお取り組みは素晴らしいと思います。開催形式については、WEBと集合のどちらかではなく、どちらも選べると思います。参加したいと思っても会場まで行くのは難しい方もいらっしゃるでしょうし、皆さんと直接お顔を見ながら参加したい方もいらっしゃると思います。このような機会があればまた参加したいのです。
- ・中村さんの事業所のように理解があって動いて下さるデイサービスが増えることを期待します。
- ・講演会の講師は、信頼できる情報を得て、選任して頂きたいと思います。